

※圃場条件等により基肥・農薬等が異なる場合は、別々に記入願います。

みやぎ登米 特別栽培米 栽培履歴記録書 環境保全米 B(ていふ) 【前期】 様式番号 41

年	集落名	住所	出荷契約者名	電話番号
2017	登米市			市外局番→
区別No.	品種No.	品種名	作付面積	出荷契約数量
07 01	060	ササニシキ	330 a	285 俵
購入種子(kg)	自家採種(kg)	購入苗(箱)	播種日	田植日
108			4月12日 日又は日から	5月11日 日又は日から
			10aの使用苗箱数	
			23	箱

栽培形態 1: JAS有機 2: 転換期間中 3: 農薬化学肥料不使用 4: 省農薬栽培 5: その他特栽培 6: Bタイプ

※購入苗・譲受の場合は、育苗生産履歴書が必要になります。記入用紙を宮農経済センターでお求めになりますようお願い致します。

育苗用培土 (該当する培土に○を記入して下さい。尚、購入培土で肥料入りの場合は商品名を記入して下さい。) No. 23

水田土 山土 購入培土 (無肥料) 購入培土 (肥料入り) ○ → 商品名 なかた床土センター(JA)

《土壌改良資材等の使用》 ※10a当りの使用量について記入して下さい。 《種子消毒作業》

土壌改良材	資材No.	資材名	使用時期	使用量	資材No.	農薬名(温湯消毒・他)	購入種子が温湯消毒の場合	月	日	温湯消毒を個人の場合	月	日
	10	ケイカル粒	3月	60 kg/10a	94		○					

わらをすき込みの場合は右に○を記入

《堆肥使用》 該当する項目の右の枠に○を記入して下さい。 堆肥を使用した月と使用量を記入して下さい。

堆肥	有機センター	牛堆肥	豚堆肥	その他	未使用	使用時期	3月	使用量	1,000 kg/10a
----	--------	-----	-----	-----	-----	------	----	-----	--------------

《肥料等の使用》 ※10a当りの使用量について記入して下さい。(育苗肥料は箱単位)

使用目的	未使用は○を記入	資材No.	資材名	使用月日	使用量
育苗肥料	○	31	育苗専用肥料10-10-10	月 日又は日から	20 g/箱
		32	ロング入育苗肥料	月 日又は日から	60 g/箱
基肥	○	55	バイオ有機S	4月4日 日又は日から	60 kg/10a
				月 日又は日から	kg/10a
				月 日又は日から	kg/10a
				月 日又は日から	kg/10a

《農薬の使用》 ※10a当りの使用量について記入して下さい。(苗立枯病・箱処理剤は箱単位)

使用目的	未使用は○を記入	資材No.	資材名	使用月日	使用量
苗立枯病	○			月 日又は日から	g/箱
病虫害防除(箱処理剤)	○	201	デシタールコラトックアクトラ箱処理剤	5月11日 日又は日から	50 g/箱
				月 日又は日から	cc/箱
				月 日又は日から	cc/箱
除草剤	○	414	ホデーガードフロアブル	5月17日 日又は日から	500 cc/10a
				月 日又は日から	kg/10a
				月 日又は日から	g/10a
				月 日又は日から	ml/10a

《農薬の使用》 ※10a当りの使用量について記入して下さい。(苗立枯病・箱処理剤は箱単位)

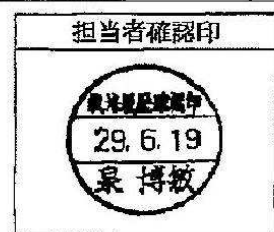
使用目的	未使用は○を記入	資材No.	資材名	使用月日	使用量
病虫害防除(箱処理剤)	○	201	デシタールコラトックアクトラ箱処理剤	5月11日 日又は日から	50 g/箱
				月 日又は日から	cc/箱
				月 日又は日から	cc/箱
除草剤	○	414	ホデーガードフロアブル	5月17日 日又は日から	500 cc/10a
				月 日又は日から	kg/10a
				月 日又は日から	g/10a
				月 日又は日から	ml/10a

(*)作業委託されている方は、委託先を下記に記入して下さい。

集落名 (代表)氏名

上記の方に委託されている作業を全て○で囲んでください。

全作業委託・育苗・耕起・田植



※生産履歴に関するお問い合わせは、最寄の宮農経済センターへご連絡ください。

※圃場条件等により基肥・農薬等が異なる場合は、別々に記入願います。

みやぎ登米 特別栽培米 栽培履歴記録書 【後期】 様式番号 51

環境保全米 B(ていふ) の?

集落名	出荷契約者名	JA担当者確認印	JA最終検証印	
		29.8.24 熊谷美希	29.8.24 沼倉久	
年	区別No.	品種No.	品種名	栽培タイプ
2017	0701	0060	ササニシキ	Bタイプ

※特別栽培米の面積が、当初【前期】の取組面積と変更になる場合には、右に面積と、出荷数量(予定)を記入願います。但し、取組面積に変更が無ければ作付面積・出荷数量の記入は必要ありません。

作付面積(a)	出荷数量
a	俵

《出穂》 《収穫》

出穂期	収穫予定日
7月31日	9月7日 日又は日から

※出穂期については、該当圃場の出穂が40~50%程度出穂した月日を記載してください。

《肥料の使用状況》 ※10a当りの使用量について記入して下さい。

使用目的	未使用は○を記入	資材No.	資材名	使用月日	使用量
追肥	○	54	有機アグレット666	7月19日 日又は日から	15 kg/10a

《農薬等の使用状況》 ※10a当りの使用量について記入して下さい。

使用目的	未使用は○を記入	資材No.	資材名	使用月日	使用量
いもち病	○			月 日又は日から	kg/10a
紋枯病(混合割合)	○		希釈倍数 倍	月 日又は日から	kg/10a
			希釈倍数 倍	月 日又は日から	kg/10a
稲こらじ病(混合割合)	○		希釈倍数 倍	月 日又は日から	kg/10a
			希釈倍数 倍	月 日又は日から	kg/10a

使用目的	未使用は○を記入	資材No.	資材名	使用月日	使用量
カメムシ類防除	○	263	共同防除キラップ剤	JAに委託の場合は○を記入	○
		206	キラップ粉剤DL	月 日又は日から	kg/10a
		265	キラップ粒剤	月 日又は日から	kg/10a
その他	○		希釈倍数 倍	月 日又は日から	kg/10a
			希釈倍数 倍	月 日又は日から	kg/10a

《収穫・出荷方法》 該当する項目の右の枠に○を記入して下さい。(複数の枠に○を記入できます。)

収穫	コンバイン	○	バインダー	
乾燥調製	火力乾燥調製	○	自然乾燥	自然乾燥の乾燥期間 日間
出荷	カントリーエレベーター		JA倉庫	○

※生産履歴に関するお問い合わせは、最寄の宮農経済センターへご連絡ください。